

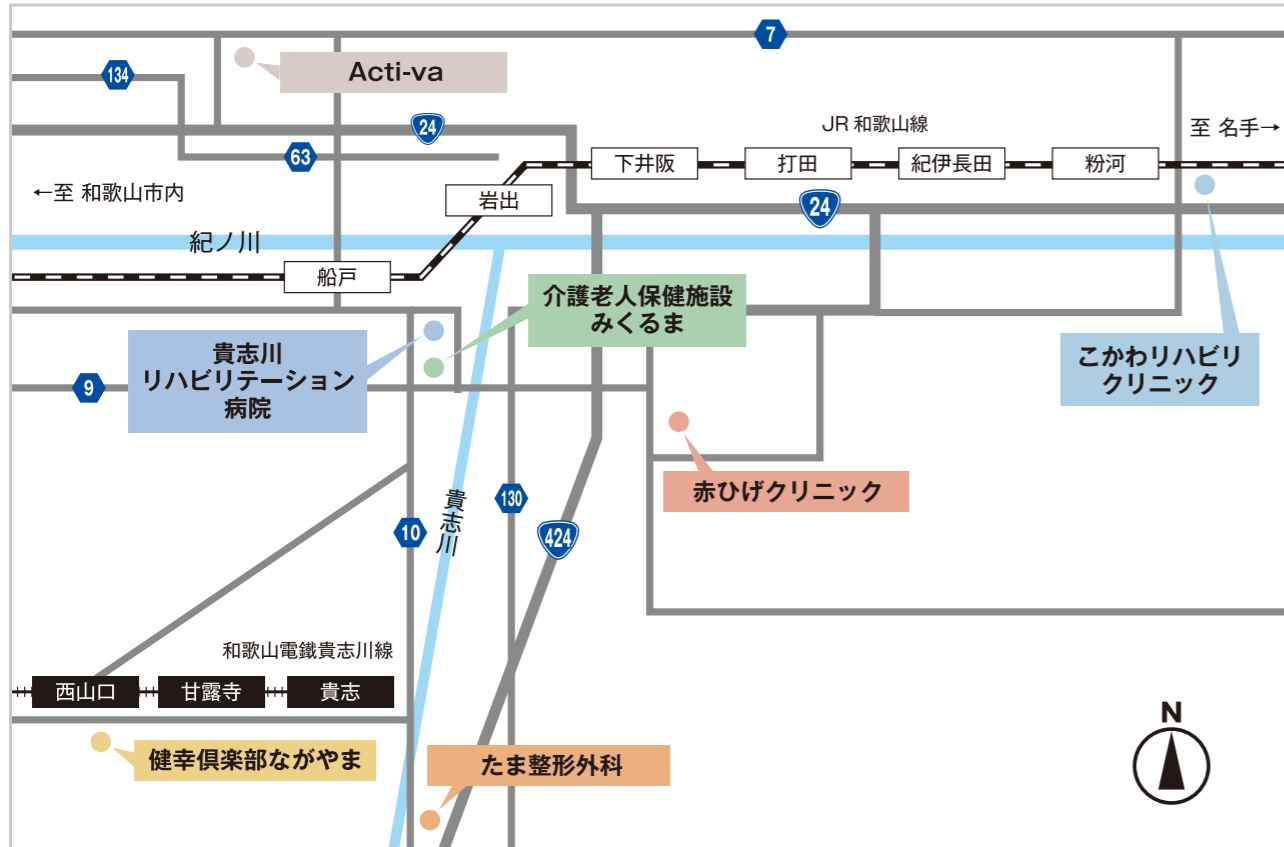
みくるま通信

Social medical corporation mikurumakai

2024 spring

37

TAKE FREE



〒640-0401
 和歌山県紀の川市貴志川町丸栖 1423-3
TEL:0736-64-0061

● 診療受付時間

【午前】8:30 ~ 11:30
 【午後】15:00 ~ 17:00 (火・木・土曜除く)
 【休診日】日曜日・祝祭日

● 病院長

西村 和彦

● 診療科目

整形外科・脳神経外科・リハビリテーション科・外科
 内科・総合診療科・麻酔科・放射線科・救急科・循環器内科

● 病床数 計 168 床

- ・一般病棟 (60床 内、地域包括ケア病床 30床)
- ・回復期リハビリテーション病棟 (108床)

関連施設

・在宅総合ケアセンター 赤ひげクリニック
 〒649-6123 紀の川市桃山町神田 378
 TEL: 0736-66-9003

・たま整形外科
 〒640-0424 紀の川市貴志川町井ノ口 974-4
 TEL: 0736-65-2700

・こかわりハビリクリニック
 〒649-6531 紀の川市粉河 451-9
 TEL: 0736-67-7818

・介護老人保健施設 みくるま
 〒640-0401 紀の川市貴志川町丸栖 936-3
 TEL: 0736-64-2800

・Acti-va
 〒649-6202 岩出市根来 823-1
 TEL: 0736-69-0051

・健幸倶楽部 ながやま
 〒640-0416 紀の川市貴志川町長山 583-1
 TEL: 0736-86-0000

Homepage



Instagram



<https://www.mikurumakai.or.jp/>



Shooting location: 紀の川市貴志川町
 Photo title: 大池遊園から見るいちご電車

CONTENTS

- ・新任医師 & 職員紹介
- ・能登半島地震へリハビリ支援
- ・オフィスでやさい
- ・関連施設のお知らせ

NewFace!



脳神経科 部長
おおいわ よしつぐ
大岩 美嗣
OIWA YOSHITSUGU



整形外科
とよだ やすくに
豊田 安国
TOYODA YASUKUNI



整形外科
まつやま ゆうき
松山 雄樹
MATSUYAMA YUKI



整形外科
うえの たける
上野 健
UENO TAKERU

2024年4月から貴志川リハビリテーション病院に勤務させていただくことになりました。よろしくお願いいたします。私は近隣の粉河の出身で、貴志川周辺は子供の頃に自転車で走り回り、遊んでいた懐かしい場所です。職員の皆様にも地元の方が多く心強い限りです。この地域の医療に貢献できるよう頑張りたいと思います。

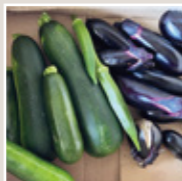
昨年の12月より勤務し始めた整形外科の豊田と申します。自己紹介ということで趣味について簡単に紹介させていただきます。趣味は旅行でいろいろなところに出かけていった結果、47都道府県を制覇しました。パチパチパチ・コホン、観光地について話せるかもしれないので、旅行に行かれる方、気軽に声をかけてください。

2024年4月から入職いたしました、松山 雄樹と申します。私は和歌山県立医科大学を卒業しました。整形外科医師として少しでも地域の皆様のお役に立てるように頑張りたいと思います。主に外傷の手術に携わっています。外来では運動器エコーを用いた注射(ブロック注射を含む)を得意としています。肩こり、関節の痛み、腰痛などでお困りの方々は、お気軽にご相談ください。

2024年4月から入職いたしました、上野 健と申します。生まれも育ちも和歌山市で、大学も和歌山県立医科大学を卒業しました。骨折や、股関節、膝関節の疾患治療に携わっています。微力ながら地域の皆様方のお役に立てるように尽力致しますので、何卒よろしくお願いいたします。

休日の過ごし方

残された実家の畑で野菜を作っています。お酒に合いそうなものしか作らない気ままな家庭菜園です。



休日の過ごし方

休日の過ごし方それは…昼まで布団の中でごろごろすることです。至高の時間、zzzzz…



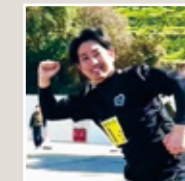
休日の過ごし方

忙しい臨床業務、研究活動を精神的にこなすため、筋トレで体力アップを心がけています。



休日の過ごし方

最近ランニングをはじめました。飽き性なので、継続できるように応援をよろしくお願いいたします。(笑)



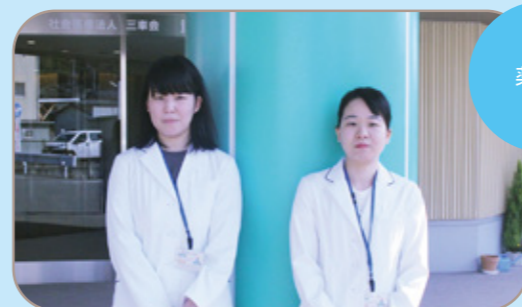
New employee



看護部



リハビリテーション部



薬剤科



事務部

赤ひげクリニック



たま整形外科



こかわりハビリクリニック



介護老人保健施設 みくるま



Acti-va



社会医療法人 三車会の一員として地域に貢献できるよう頑張ります!

三車会
公式キャラクター
みくまくん



「石川県を支援したい」 繋がる被災地への思い



理学療法士
みなみやま さと
南山 幸都 さん



2024年1月1日に起こった能登半島地震。被災地でCOVID-19感染症が蔓延する中、当院から1名、理学療法士が現地へ派遣されました。被災地での活動や思いについて、今回派遣された南山幸都さんに話を伺いました。

J R A Tに参加して
どうだったか？

能登半島地震に対し、2月1日〜2月3日の3日間、現地本部ロジスティック（後方支援）スタッフ派遣要請を受け支援活動を行いました。

当時、能登半島では積雪やライフライン状況などの情報もあり、慣れない寒冷地での移動に不安がありました。が、「被災地の石川県を支援したい」として今後、和歌山県が支援を受ける時に必ずこの経験が活かされると思い参加しました。

実際の活動について

石川J R A Tが運営している5つの本部のうち、中央本部である石川本部、記録班の業務を支援する事となりました。業務内容は、災害時に発生

する情報を時系列に管理する「クロノロジー」という手法で、運営本部間の連絡や派遣隊の安否確認、収集した情報をリアルタイムで整理を行いました。また、避難所のリハビリ支援が必要な被災者の人数や、支援内容を確認したり、電話対応など事務作業を並行して行っていました。

普段病院で行っている業務と違い、慣れない作業による疲労感がありましたが、現地



本部運営の様子、窓の外には被災した建物が見える

スタッフと共に3日間の支援を乗り切る事が出来ました。大規模災害に対して石川本部スタッフは、ごく少数と限られており、ほぼ無休で連日試行錯誤をしながら働いていました。夜遅くまでの業務の中でも本部スタッフは、他府県派遣支援チームに対して「石川を支援してくれてありがとう。本当に助かります」と、他府県から来た支援スタッフへの労いも忘れないとても心優しい方々ばかりでした。

他にも他府県から支援に来ていたJ R A Tメンバーは「自らの災害経験を石川へ活かしたい」（東北出身）、「今後必ず

くる南海トラフへ備えたい」など、それぞれ強い想いを持つて参加されていました。

この経験を経て

ロジスティック業務は、被災地での医療活動を円滑に行えるよう、チームを支える重要な役割です。情報が錯綜している被災地から本当にリハビリ支援が必要な被災者を見つけたし、必要な人材を配置する事がとても難しいと感じました。本部運営が滞ると県外から駆け付けた支援部隊の力を発揮することができません。そのため本部運営を支援することで結果的にリハビリ

支援活動を支え、より多くの被災者を救う事に繋がると改めて実感しました。今回の能登半島地震の被災状況は、津波被害やライフラインの途絶など南海トラフ地震の想定と類似している部分が多いです。私たちの住む和歌山県では、今後必ずと言っていいほど南海トラフ地震は来ると言われています。

支援活動を支え、より多くの被災者を救う事に繋がると改めて実感しました。

今回の能登半島地震の被災状況は、津波被害やライフラインの途絶など南海トラフ地震の想定と類似している部分が多いです。私たちの住む和歌山県では、今後必ずと言っていいほど南海トラフ地震は来ると言われています。

今回の支援で学んだことを和歌山県が支援を受ける時に活かせるように、そして避難所での災害関連死を1名でも多く防ぐために、これからもJ R A Tとしての活動を続けていきたいと思います。



道路が陥没したため支援先へ徒歩で向かう

《JRAT 活動の様子》



ペット用の段ボールを避難所へ



起き上がりのリハビリ支援

JRATメンバーの
営井主任に
聞きました！



誰でもすぐできる 災害対策3選の紹介



1 自動車の燃料は半分になるようにしましょう。



2 携帯電話は就寝時に充電しましょう。(充電を意識)

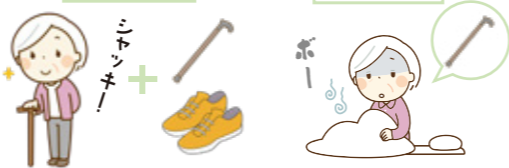


3 3日分の非常食の備蓄。(特に水が無いと生きれないと言われています)

杖や装具等を日頃から使っている人は…

杖がある場合

杖がない場合



杖や装具を避難所に持参することで、運動量の低下によるエコノミークラス症候群などの生活不活発症リスクが下がります。普段から杖や装具を持ち出しやすい場所に保管しましょう。履きなれた靴も用意しておく◎



当法人の和歌山 JRAT メンバーは現在5名
それぞれ強い想いをもち、自主的に加入しています。

JRAT（一般社団法人 日本災害リハビリテーション支援協会）とは？

JRATは、日頃から地域住民と共に災害のため活動を行い、災害発生時には被災者のため生活不活発病等の予防、自立生活を再建、復興を目指していけるように、リハビリテーション支援を受けられる制度や体制の確立を促進することを目的とした13の団体からなる組織です。

OFFICE DE YASAI

Deliver your next power



総務課主任
花本 大將 さん

オフィスでやさい 職員の健康生活を支える!

新鮮なサラダやフルーツ、健康的な惣菜などを冷蔵でオフィスへ届ける「オフィスでやさい」の利用を開始しました。

管理栄養士が監修した無添加や国産食材にこだわった惣菜や商品が毎月入れ替わるため、飽きることなく季節ごとの旬を味わうことができます。「オフィスでやさい」導入のきっかけや効果について、総務課の花本主任に伺いました。



サービス導入にあたって

近年の物価高騰、コロナウイルスによる生活変化や大企業の賃上げ施策など、地域の私たちにとって苦しい生活が続いています。三車会として職員が喜ぶ取り組みをしたいと思い、辿り着いたのが「オフィスでやさい」というサービスでした。一人暮らしでコンビニ利用が多い職員の食事支援や昼食のプラス1品利用、100円・200円で商品を購入できることが魅力で2023年11月よりトライアル利用を開始しました。

季節ごとの商品やサラダチキン・プロテイン等のダイエット商品も充実しており、毎月飽きることなく様々な職種の方が利用しています。また「オフィスでやさい」で会話の幅が広がり、コミュニケーションツールにもなっています。職員のみなさんからの声は大変うれしく私の励みとなっています。今後もより充実した支援を提供できるよう取り組んでいきたいと思っています。

よく利用する人の声

脳トレをしているので、パロリンやチキンバーをよく利用します。市販より安いので買っています。

デザートにアイスやヨーグルトを買っています。最近買ったのは豆乳プリンです。

なにかお弁当がいっぱいあります。新しい商品を見つけたら試してみたいです。

1人暮らしなので、晩御飯のおかずとして購入しています。

小腹が空いた時にいいです! 焼き餅がおいしくてオススメです!

いつもお弁当ですが、「品足りない」という時に、サラダなどを購入しています。100円は魅力的です。

関連施設のお知らせ

赤ひげクリニック



節分の豆まきに 恵方巻♪

デイケアにて節分の豆まきを行いました。昼食に恵方巻を食べ、「鬼は〜そと、福は〜うち」元気な声が響きわたり、

利用者様の力強く投げた豆で、職員の鬼も即座に退散しました。邪気を払い、今年も家内安全、無病息災を祈願しました。

介護老人保健施設 みくま



「ひな人形」を 頂きました!

地元住民の方から立派な「ひな人形」を寄付して頂きました。エントランスに飾らせてもらい、とても華やかになりました。利用者様も自然と笑顔がこぼれ素敵なひな祭りを迎えることができました。

たま整形外科



季節に合わせた イベント!

楽しみながら運動を行えるように春夏秋冬の季節に合わせた取り組みやイベントを行っています。冬のイベントは、職員を鬼役に「節分の豆まき」を行いました。リハビリを楽しんで

行いたい方は是非、たま整形外科までご来院ください!

Acti-va



「車いすの使い方 教室」を開催!

岩出市住民サロン「にっこり会」で、住民の方から要望があり「車いすの使い方教室」を開催しました。

車いすの操作説明や移動を体験して頂きました。これからも岩出市の住民同士の支え合い(共助)のお役に立てるよう取り組んでいきます。

こかわりハビリクリニック



ホワイトボードで 脳トレ!

脳トレを通じて、楽しみながら認知機能や記憶力、集中力などを鍛えることができます。

ホワイトボードを使ってクイズを行うので、利用者様同士のコミュニケーションツールとしても活躍しています。

健幸倶楽部ながやま



1人ひとり 花束でお祝い♪

毎月ご利用者様の「お誕生日」をしています。皆様がこれらも楽しく健康づくりをされ、明るく歳を重ねて頂きたいという

願いを込め、ささやかではありますが「花束」をプレゼントしています。